令和7年度
ESD活動支援センター　事業報告（案）

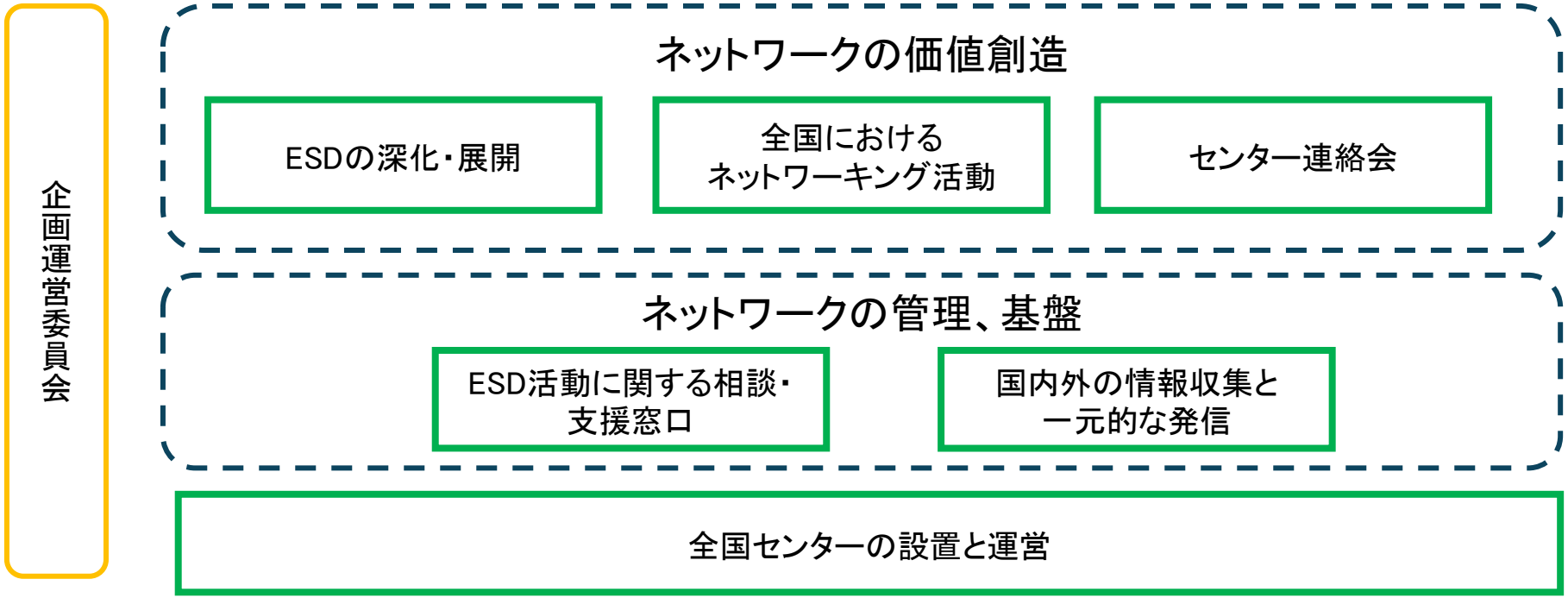
令和8年2月

ESD活動支援センター
Education for Sustainable Development

令和7年度活動概要

令和7年度は主に下記の業務を実施した。

① ESD活動支援企画運営委員会（年2回開催）　＊第1回：6/9　第2回：2/25
② 全国協力団体意見交換会（年2回開催、うち1回はESD推進ネットワーク全国フォーラム）＊7/8
③ ESD推進ネットワーク全国フォーラム（年1回開催）＊12/7
④ ESD・気候変動教育の推進のための作業部会（年2回開催）＊第1回：7/9　第2回：2/25
⑤ ESD 活動支援センター（全国・地方）連絡会（年2回開催）＊第1回：6/13　第2回：1/17
⑥ 高校における気候変動を切り口としたESDの支援
⑦ ESD活動情報の収集・発信
⑧ ESD活動に関する相談・支援窓口（地域ESD拠点の登録・年次アンケート含）



令和7年度活動スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画運営委員会			委員会								委員会	
センター連携			連絡会①	各地方センターの活動情報を収集						連絡会②		
全国団体Mtg				全国団体Mtg								
全国フォーラム									フォーラム開催			
作業部会				作業部会							作業部会	
高校探求支援	プログラムの検討		プログラム実証（授業）、振返り（3カ所程度）									
						ガイドライン作成						
拠点アンケート	送付・回収		前年度結果発表									
情報発信、相談対応	WEBサイト管理、情報収集と発信、拠点登録、後援名義等管理、パンフレットの配布等											

令和7年度活動報告①

① ESD活動支援企画運営委員会（年2回開催）

ESD推進ネットワーク全体の活動の基本的方向を議論するとともに、全国センターの令和7年度における事業計画及び事業報告案、令和8年度の事業計画案等について、指導・助言等を受けることを目的に企画運営委員会を設置。

開催日程：第1回　令和7年6月9日（火）10時～12時＠青山ブックセンター大会議室及びオンライン配信
　　第2回　令和8年2月25日（水）15時～17時＠TKPガーデンシティ渋谷及びオンライン配信

委員一覧

飯田貴也氏	NPO法人新宿環境活動ネット　代表理事
遠藤理紗氏	特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター　事務局次長
及川幸彦氏	奈良教育大学　学長補佐（特命担当）ESD/SDGsセンター長
大安喜一氏	公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター 教育協力部　部長
柿野成美氏	法政大学大学院政策創造研究科　准教授
	公益財団法人消費者教育支援センター　理事　首席主任研究員
佐藤友紀氏	認定NPO法人開発教育協会　代表理事
佐藤真久氏	東京都市大学大学院環境情報学研究科　研究教授/学長補佐
白井信雄氏	武蔵野大学工学部サステナビリティ学科　教授
千葉正法氏	多摩市教育委員会　教育長
原　理史 史	中部地方ESD活動支援センター
深津学治氏	グリーン購入ネットワーク　事務局長

＊任期途中に藤本早恵子氏(公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター教育協力部　主任)より大安喜一氏に交代

令和7年度活動報告②

② 全国協力団体意見交換会（年2回開催、うち1回はESD推進ネットワーク全国フォーラム）
全国規模でESDを推進する団体との連携を深めネットワークを構築することを目的に交流を軸にしたプログラムを開催。

開催日程：令和7年7月8日（水）14時～16時30分＠ビジョンセンター東京日本橋及びオンライン配信

プログラム：
①高校における探究授業の最新動向及び質疑応答大江 隆徳氏（フューチャーアーティザン株式会社 ESG経営共創ビジネスユニット ビジネスユニットリーダー 事業統括）
②全国協力団体及びESDセンターから最新の取組紹介（3分程度／団体）
④ネットワーキング・名刺交換タイム

令和7年度参加団体（合計39名が参加）：
一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク、認定NPO法人開発教育協会（DEAR）、NPO法人気候ネットワーク、Climate Youth Japan、公益財団法人 五井平和財団、国連大学サステイナビリティ高等研究所、NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）、公益財団法人消費者教育支援センター、公益社団法人消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会、地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）、日本ESD学会、公益財団法人日本環境協会、NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム、公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）、北海道地方ESD活動支援センター、東北地方ESD活動支援センター、関東地方ESD活動支援センター、中部地方ESD活動支援センター、近畿地方ESD活動支援センター、中国地方ESD活動支援センター、四国地方ESD活動支援センター、九州地方ESD活動支援センター

令和7年度活動報告③

③　ESD推進ネットワーク全国フォーラム（年1回開催）

昨年度に引き続きユネスコウィークと連動して、12月7日に開催。テーマは「世代をこえて考える、気候危機のこれから～こども・ユースの声をきっかけにひろがる対話～」。環境教育・ESD実践動画100選の認定書授与式と合同で開催。

令和7年度実績
日時：令和7年12月7日（日）10時～16時＠立教大学池袋キャンパス7号館
プログラム：
①基調報告（環境省及び文部科学省）
②環境教育・ESD実践動画100選認定書授与式
③ポスターセッション（計37団体が出展）
④基調講演（佐藤真久氏：東京都市大学大学院環境情報学研究科 研究教授 学長補佐）
＊テーマ：VUCA社会に向き合う探究モードへの挑戦～世代間・世代内における協働と自己変容型知性の構築を通して
⑤こども・ユースからの報告
＊こどもエコクラブを代表して「MIYASHIRO エコ☆スターズ」、高校における気候変動に関する探究学習実証事業の代表として「京都先端科学大学附属高等学校」、SDGs Students Dialogue Expo 2025を代表して「学校法人東洋大学」が発表

参加人数：会場参加者数177名　オンライン視聴申込数79名
＊参考　令和6年度：会場参加者数134名　オンライン視聴申込数58名

令和7年度活動報告④

④　ESD・気候変動教育の推進のための作業部会（年2回開催）
地方センターの行う学びあいプロジェクトを通じて、気候変動教育のノウハウを共有し、推進の方策を検討するための作業部会を2度開催。

開催日程：第1回　令和7年7月9日（木）10時～13時＠青山ブックセンター
　　第2回　令和8年2月25日（水）10時～13時＠TKPガーデンシティ渋谷

⑤　ESD 活動支援センター（全国・地方）連絡会（年2回開催）
ESD活動支援センター（全国・地方）が相互に情報交換をすることにより事業における課題やノウハウを協議、共有することを目的としたESD活動支援センター（全国・地方）連絡会を開催。

開催日程：第1回　令和7年6月13日（木）13時～15時30分＠GEOC
　　第2回　令和8年1月17日（金）13時～16時30分＠GEOC

令和7年度活動報告⑤

⑥　高校における気候変動を切り口としたESDの支援

高校と地域に根ざした企業が連携する探究学習プログラムの作成および実証を通じて、教職員の負担軽減と、学習者の行動変容につながる質の高い環境教育の実現を目指し、全国3か所において実証事業を実施するとともに、今後の水平展開を見据えたガイドラインを作成。

●東京立正高等学校

修学旅行を題材に、「修学旅行の脱炭素」をテーマとした探究学習を実施しました。近畿日本ツーリスト（株）と連携し、旅の中にあるCO_2排出や「もったいない」に着目し、持続可能な修学旅行の在り方を考える学習を展開しました。またカンボジアの高校生とオンライン交流を実施し、学校紹介やそれぞれの国が抱える環境課題について意見交換を行いました。

●京都先端科学大学附属高等学校

（株）セブン−イレブン・ジャパンのサステナビリティの取組を題材に「環境にやさしい商品を意識的に広めるには？」をテーマに探究学習を実施しました。実在の課題に対し、消費者視点で原因分析や解決策の検討を行いました。環境省および企業担当者からの講義や助言を受けながら議論を重ね、グループごとにポスター・スライドを作成し成果発表会を実施しました。

●鹿児島県立屋久島高等学校

「企業×高校生×脱炭素」をテーマに、1学期はESDやSDGs、屋久島の地域特性について学び、地域企業の取組に触れながら自身の価値観と結びつけて探究テーマを設定しました。2学期は、保育園での脱炭素教育や企業との継続的な対話を通して循環型社会を体験的に捉え、問いを深めながら、屋久島の脱炭素を自らの生活や進路と結びつけて主体的に考え続けました。

令和7年度活動報告⑥

⑥　高校における気候変動を切り口としたESDの支援

次年度以降に向け、探究学習における気候変動教育のガイドラインを作成するための検討会を設置し、環境省ウェブサイト、全国センターウェブサイト、ユネスコスクールや地方自治体の教育委員会等で発信するための概要資料を作成。

開催日程：第1回　令和7年10月14日（火）13時～15時＠オンライン
　　第2回　令和8年2月16日（月）10時～12時＠オンライン

委員一覧

林岳彦氏	国立環境研究所社会システム領域（経済・政策研究室）　主幹研究員
松井孝夫氏	群馬県立尾瀬高等学校　非常勤講師
	群馬県立沼田高等学校　探究コーディネーター
美鳥佳介氏	Green & Education　代表

令和7年度活動報告⑦

⑦　ESD活動情報の収集・発信
⑧　ESD活動に関する相談・支援窓口（地域ESD拠点の登録・年次アンケート含）
ウェブサイト等を通じてESD活動情報を発信する他、拠点登録、後援名義等管理、パンフレットの配布等を実施。

	令和6年度	令和7年4月1日～令和8年2月13日
ウェブサイト更新数	677件	684件
相談件数	159件	166件
後援件数	39件	33件
地域ESD拠点数	204件	216件